



学校だより

板橋区立志村第四中学校

令和8年5月26日

Tel 03-3966-9426～8

Fax 03-3969-8553

***運動会まであと10日あまり！**

令和8年度スローガン「青春応華～声に応え、心に華を～」

校長 中村 嘉男

新学期が始まり2か月あまり経ちました。ゴールデンウィークも過ぎようやく日常生活に慣れ、授業や委員会活動、放課後の部活動など自分のペースをつかんできたところだと思います。そして現在1学期最大の学校行事「運動会」の準備に本格的に取り組み始めたところです。月曜日から全員ジャージ登校となり、学年練習が学びのエリア小学校の校庭を使わせていただきながら進められています。ご存じの通り今年度から運動会の会場は新河岸陸上競技場になります。不安もありますが校庭ではなく本格的な陸上競技場で運動会を経験できるのは貴重な体験です。おそらく陸上部や7組の陸上競技大会に出た人以外は初めてだと思います。工事で令和11年度の運動会まで計4回、使用する予定です。初年度のため生徒や保護者の皆様にもご理解・ご協力をいただきながら進めてまいりますのでよろしくお願い致します。

さて、練習も本格化しまもなく運動会を迎えます。「運動会」というとわくわくする人もいれば少し気が重い人もいると思います。それぞれ持てる力を出し切って目標を達成してほしいと思っています。体調管理をしっかりと当日に備えてください。また、気持ちの面では、個人競技にも集団競技にもあまり良い想像ができない人もいるかもしれません。こんな時、是非仲間の力を借りましょう。自分の力を出し切って頑張る姿は、

見ている人を魅了し自然と応援の声がかかるものです。特に集団競技では相互に理解しながらそれぞれの役割に集中し、励ましあいながら参加できたときには心が通じたという大切な経験ができると思います。

この運動会をきっかけにしてそれぞれが仲間の存在を感じ、安心して過ごせる居場所がある、そんな四中にしてほしいと思います。ご家庭でも是非、生徒の心の支えになっていただき、陸上競技場での開催1回目を成功裏に収めたいと思います。

***教育実習生を迎えました・・・**

5月25日(月)より3週間、理科の教育実習生が来ています。担当クラスは8年3組です。朝礼で互いに元気あるあいさつを交わすことができ、エネルギーをもらっていました。



新河岸陸上競技場は東京都板橋区の区営施設です。一周250メートル7コースのトラックで第4種公認競技場です。



*全国学力・学習状況調査が行われました

今年度の全国学力・学習状況調査は、国語、数学、英語の3教科が行われました。4月23日には国語と数学が紙で行われ、英語は質問調査も合わせて、一人一台端末を活用したテスト（C B T〈Comuputer Based Testing〉）が書くこと・読むこと、聞くこと、話すことそれぞれ4月21日や5月15日に行われました。

全国学力・学習状況調査の問題は、生徒の学力や学習の状況、課題等を把握することを目的としているだけでなく、現在の教育現場へのメッセージも込められていると言われていいます。以下に国語、数学、英語の問題や解説を一部掲載します。（著作権の関係で問題は掲載できないので、リンクから御確認ください。）

国語 リンク https://www.nier.go.jp/26chousa/pdf/26mondai_chuu_kokugo_kkykf.pdf ②学級の課題の解決に向けて少人数で話し合う 出題の趣旨 ・目的や場面に応じて、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。 ・必要に応じて質問しながら話の内容を捉えること ・情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使うこと ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめること	数学 リンク https://www.nier.go.jp/26chousa/pdf/26mondai_chuu_suugaku_kkykf.pdf ⑧筋道を立てて証明し、図形を考察すること 出題の趣旨 ・事象の特徴を的確に捉えること ・筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明すること ・事象に即して解釈したことを数学的に表現すること
--	---

英語（読むこと・書くこと）

https://www.nier.go.jp/26chousa/pdf/26mondai_chuu_eigo_rw_kkykf.pdf

⑧自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取る

出題の趣旨

日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができかどうかをみる。

国語のテストは合唱コンクールの委員会におけるタブレットを活用した話し合いの場面、数学のテストは角の二等分線をただ書くだけでなく、なぜ書けるのか説明をしている場面、英語のテストは友達とメッセージをやり取りし、ウェブサイトを紹介する場面を取り上げました。テストの中での状況設定は、学校や日常で経験しているかどうか非常に大切になります。「今、求められている力」がこの問題に表れています。大学入試も様変わりしてきており、いわゆるテスト勉強だけして、記憶すればできる問題だけではないようです。

学校でも掲載されているような場面を意識して授業をしていきたいと思いますが、御家庭でも、様々な場面をお子様に経験させ、子どもが自分で考えて自分で行動する場面を増やすことは成長するうえで有効かもしれません。

*よりよい志四中キャンペーン・学校公開週間

5月18日から恒例の志四中キャンペーンが行われており、各委員会が自分たちでよりよい学校にするためのイベントを実施しております。5月25日から29日までは学校公開週間でもあったので、成果や掲示物を御覧になった保護者の方も多いのではないのでしょうか。教科の授業だけでなく、こういった活動（特別活動と言います）も立派な生徒の体験です。ぜひ御家庭で、志四中キャンペーンのことをお子様に聞いてみてください。「自分はどのように考えたのか、どのように行動したのか？」が大切です。

※詳細は別紙発行中央委員会だよりをご参照ください。（生徒に配布しております）

7組及び各学年の予定は、各学年だより等で御確認ください。